

# 一関市社協

ふれあいネットワーク

## 藤沢支部だより

一関市社会福祉協議会藤沢支部

ヘルパーセンター藤沢

訪問入浴センター藤沢

介護支援事業所藤沢

■支部事務所

藤沢町藤沢字町裏55

☎0191-63-5122

☎0191-63-2936(ヘルパーセンター)

■発行

令和4年3月

### 高齢者、障がい者の日常生活を学ぶ

◇ 藤沢中学校一学年キャップハンディ体験学習 ◇



不自由さを体験する側、その方を支える側を体験した藤沢中学校1学年の皆さん

藤沢中学校からキャップハンディ体験学習の依頼があり、1月28日の3・4校時、体育館を会場に1学年を対象として体験学習を行いました。

高齢者や身体の不自由な人たちの日常生活について考えることを目的に、白内障や視野が狭くなる視覚の不自由、手指感覚の不自由、聴覚の不自由、肢

体（手足とからだ）の不自由を体験しました。

体験した生徒の皆さんからは、思っていたより身体が不自由になることの大変さが分かり、身近に福祉を考える機会になりました。多くの人が不自由を理解することで、不自由であっても普通に暮らせて幸せを感じる地域にしたいとの感想が寄せられました。

# 赤い羽根共同募金運動(一般募金、歳末たすけあい募金)へ 皆様のご協力、ありがとうございました。

## ◆ 募金実績 ◆

募金種別	目標額	募金実績	達成率
赤い羽根一般募金	1,742,000円	1,743,232円	100.1%
歳末たすけあい募金	1,081,000円	1,062,735円	98.3%

## ◆ 募金内訳 ◆

### 1 戸別募金内訳

戸別募金	一般募金	歳末募金
戸数	2,150戸	2,158戸
金額	1,505,000円	648,000円

### 2 法人募金内訳

法人名	一般募金	歳末募金
サカイ産業 様	5,000円	5,000円

### 3 職域募金内訳

職域名	一般募金	歳末募金
伊俊建設社員 様	5,000円	10,000円
いわいどりオヤマ社員 様	4,151円	2,305円
岩手サファリパーク社員 様	1,870円	1,800円
岩渕建設社員 様	5,000円	5,000円
カイ産業岩手工場社員 様	1,500円	1,200円
JAIいわて平泉職員 様	620円	
SHOEI岩手工場社員 様	18,302円	18,660円
大昌電子岩手工場社員 様	15,390円	13,979円
千葉歯科医院職員 様	8,500円	8,500円
藤沢中学校職員 様	4,200円	6,600円
藤沢小学校職員 様	2,800円	5,340円
黄海小学校職員 様	学校募金で協力	3,500円
新沼小学校職員 様	学校募金で協力	3,500円
ふじの実学園職員 様	16,600円	16,100円
第二ふじの実学園職員 様	28,300円	27,000円
ワーキョウふじの実職員 様	7,800円	7,800円
ケルフームふじの花職員 様	5,100円	5,100円
市役所職員（藤沢）様	26,714円	197,500円
社協藤沢支部職員	14,500円	20,500円

### 歳末たすけあいは つながり ささえあう みんなの地域づくり

#### 歳末たすけあい配分内訳

皆様のまごころのこもった募金により、藤沢地域において様々な事情により経済的に困っている世帯へ、一関市社会福祉協議会歳末たすけあい配分計画に基づき、年末のお見舞いを贈ることができました。

#### 内訳

世帯状況等	数	金額
要支援世帯	31	211,000
母子父子世帯	11	86,000
図書カード：*1	18	36,000
フードパントリー：*2	3	9,000
ひとり暮らし高齢者	58	348,000
寝たきり高齢者	5	47,000
認知症高齢者	1	7,000
障がい児（者）	21	160,000
事務費	1	30,000
合計	149	934,000

\*1：母子父子世帯で高校生以下の児童へ図書カードを贈りました。

\*2：母子父子世帯でフードパントリー希望世帯に地産食料を追加で贈りました。



## 赤い羽根は 自分の町を良くするしくみ

### 4 学校募金内訳

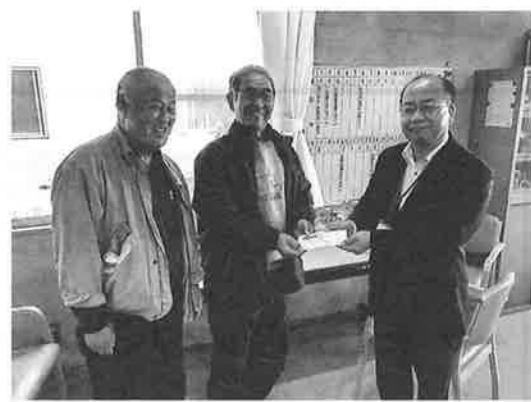
団体名	一般募金	歳末募金
藤沢小学校児童会 様	8,251円	
黄海小学校児童会 様		16,086円
新沼小学校児童会 様	13,662円	

### 5 イベント募金、他内訳

団体名等	一般募金	歳末募金
藤沢町グラウンドゴルフ協会 様		15,000円
黄海軽トラ市（チャリティー募金） 様		23,965円
福祉交流まつり	24,445円	
個人募金	700円	300円
赤い羽根自販機（光栄荘玄関前）	18,668円	
藤沢文化センター募金箱	350円	
ワーキョウふじの実募金箱	807円	
預金利息	2円	



校長室で学校募金の取り組みを紹介した藤沢小学校児童会長の熊谷帆乃佳さん（中央）と委員の皆さん



チャリティG・G大会の益金を歳末たすけあいへ、藤沢町グラウンドゴルフ協会会長の及川雅行様（中央）と副会長の畠山正司様（左）

## 障がい者理解出前授業（藤沢小学校4年生）

### ～障がい者への理解を深める・福祉への関心を高める～

10月8日、藤沢小学校体育館を会場に4年生の皆さんを対象として、障がい者への理解を深める・福祉への関心を高めることを目的に一関保健福祉環境センターが進める出前授業が開催されました。

当日は、聴覚障がいを持っている佐藤さんを講師としてお招きし、耳の不自由な方への理解、コミュニケーションの取り方、手話や福祉機器への理解について学習しました。加えて車いすの体験も行いたいとの要望を受け、社会福祉協議会から車いす4台を持参し、自走式車いす、介護用車いすなどの種類、操作方法などについて体験学習を行いました。

体験した皆さんから次の感想が寄せられました。

- ・車いすにも種類があることが分かった。
- ・車いすを押している時は恐くないけど、乗せられている時は少し恐い。
- ・相手のことを考えてしんちように操作してあげたい。
- ・段差の乗りこえ方が分かった。

藤沢小学校4年生の皆さん、ご苦労様でした。



# まごころ寄附

◆令和3年12月1日～令和4年2月28日受付分◆

「地域福祉に役立ててください」と次の方々からご寄附をいただきました。心から御礼を申し上げます。

・30友の会 様 (佐々木 林 様) 12,789円

・八沢中同級会 様 (菅原 盛雄 様) 29,169円

## ご寄附は身近な地域貢献

皆様からお寄せいただいた社会福祉協議会へのご寄附は、全額地域の方々のための事業費に充てられます。

特に小地域福祉推進事業では、藤沢町住民自治協議会と連携しており、各自治会単位又は、お助けグループによる福祉活動が充実するようにと、研修や地区懇談会、助成を行いながら福祉活動の増進を図っています。

## いろいろ役立つ！支え合いマップづくり ～自治会単位等で、ご近所ふくし～

### ♥ 支え合いマップづくりってなあに？

支え合いマップづくりとは、気がかりな人や困りごとを抱えている人等について、どのような支援ができるかを話し合ったり、地域の良いところや困りごとを把握して情報を共有したり、住みよい地域づくりの第一歩とするための、地図を用いて話し合う手法のことを言います。

一人ひとりが知っていることでも、皆が知らないことがあるよね！

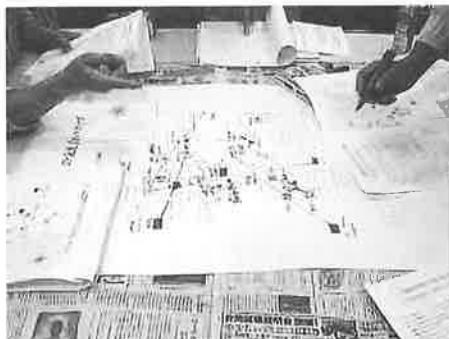
あの人はこんなこと困っているみたいだけど、私では何もしてあげられないんだよね～、ということも、近所の〇〇さんならしてあげられるよ！と、支援につながることが・・・

皆で気がかりなことを話し合って、どんなことができるのか、考える機会にしましょう！



### ♥ 支え合いマップづくり の良いところ

- \* お互いの想いを知ることができる
- \* 住んでいる所に关心を持つきっかけになる
- \* 知らなかったことに気づく
- \* つながりが強くなる



漠然と話し合うよりも地図を見ながらメモを取り、人と人との関わりに線を引いていくことで見えてくるものがあります。地理的な部分も話し合う上で円滑になります。

☆ 一関市社会福祉協議会は、地域に出向いてマップづくりをお手伝いします ☆